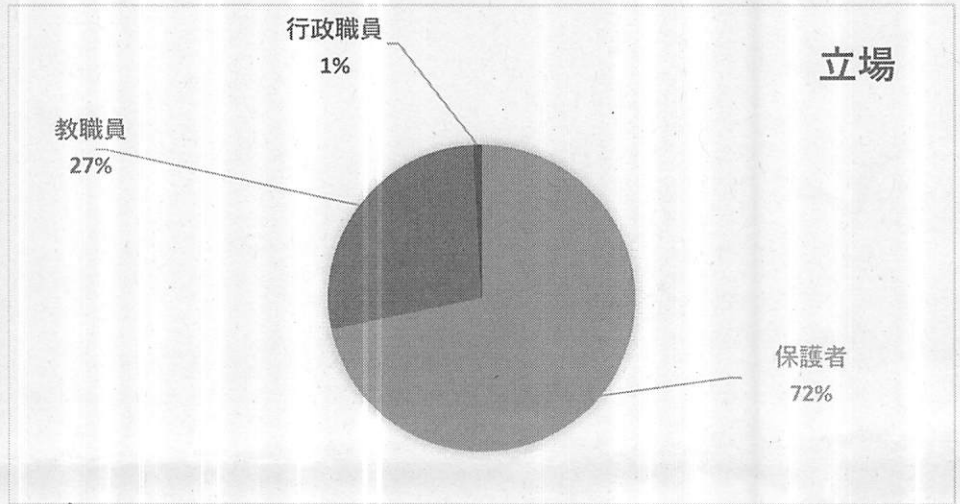


令和4(2022)年度 安足地区PTA指導者研修アンケートについて

立場

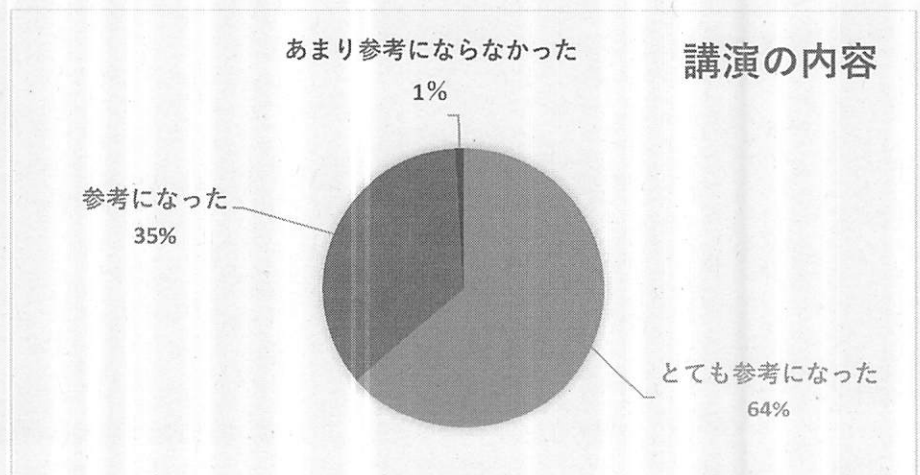
参加者	人数
保護者	81
教職員	31
行政職員	1
アンケート回収数(人)	113
参加者数(人)	121
アンケート回収率	93.4%



1 研修内容について

(1) 講演「デジタルウェルビーイング ～ハイブリッドな社会で幸せに暮らすために～」 遠藤 美季 氏

とても参考になった	72
参考になった	40
あまり参考にならなかった	1
参考にならなかった	0
合計	113



今回の研修は新型コロナウイルス感染症予防対策として、各校2名以内での参加を呼び掛けた。間近になり、安足地区の新型コロナウイルス感染者数も急激に増え、大雨も降るとの予報で無事開催できるか心配されたが、保護者81名、教職員31名、行政職員1名、計121名の方々に参加していただいた。

アンケートの結果を見るとほとんどの参加者が「とても参考になった」と「参考になった」を選択していることから好評価であったと言える。感想では、講師の遠藤様ご自身が関わった事例を、具体的にわかりやすくお話してくださったので、とても参考になったとの回答が多かった。ネットを利用することを頭ごなしに否定するのではなく、使い方を子どもと会話をして一緒にルール作りをしていくことが、子どもたちをネット依存から守る術になることを知ることができた。また、帰宅後に、子どもと一緒にネットの利用について話し合いたい等、講演を聞いて学んだことを実行しようという気持ちが高まる参加者が多く見られた。これらは今回の研修を行って得られた大きな成果だと思う。新型コロナウイルス感染症予防対策から急遽グループ協議を中止にしたため、参加者同士の意見交換を行う時間を設けることができず大変残念であったが、多くのことを学ぶことができる有意義な研修になった。

1 研修内容について

【講演】 ※遠藤 美季 氏「デジタルウェルビーイング ～ハイブリッドな社会で幸せに暮らすために～」

保護者

- ・相手の話を聞くことが大切。
- ・全部参考になりました。
- ・このようなネットの講話は、ネガティブな言い回しが多く感じるのですが、今回、色々な視点からネット系の話を聞くことができ、すごくおもしろかったし、すごく興味もてた。
- ・知らない単語をたくさん教えていただきました。子どもたちと帰ったら話してみたいと思います。ネットはダメと決めつけるのではなく、相手の立場になって会話をするのが大切だと思います。事例をいくつも紹介していただき、大変わかりやすく聞くことができました。
- ・インターネット等はどの年代にも必要となってくるツールです。もう少し、ユーチューブや SNS で規制してもらいたいのが、親としての本音です。
- ・ありがとうございました。子ども以上に親が体験し、知っていないと道しるべになれないのだなと勉強になりました。
- ・子どもが、家にいる間中ずっとタブレットを見ているので、どうすればよいか困っていたが、今日の話参考にしてみようと思います。
- ・インターネット依存についての体験などが聞けたので、家に帰ってから家族と話をしたいと思いました。
- ・家族で話し合ってみようと思いました。
- ・自分の子どもはこれからですが、小さいながらもスマホを使いたがることもあり、止めることも多くあります。これから、自分のものを持った時、大変になるかもと思います。持つ前から、ネットについて習慣的に教えられるようにコミュニケーションを取っていかなければと思いました。
- ・改めて子どもとの対話・人とのつながりが大切だということに気付かされました。
- ・いつの時代も子どもを取り巻く環境は大変ですが、人とつながるリアルな体験は、子どもだけでなく、どの世代も必要なものだと思いました。
- ・子どもとネット社会のつながりの大切さを知ることができてよかったです。
- ・ネット依存の怖さを知りました。子どもとの会話が少なくなっているのが、気を付けようと思います。
- ・デジタルも使いようですが、やはり人とのつながりは生きていくうえで、とても大切なものと感じました。何事もつかいようですね。
- ・ネット依存に対しての心構えや、家庭での対応が参考になりました。子どもたち世代のスマホの使用内容の勉強になりました。
- ・ネット問題については、なんとなく考えてはいたが、統計や体験を元にしたリアルな話が聞けてよかった。
- ・子どもは親が思っている以上にネットを使い、ネット依存になっている子がいることが分かりました。
- ・子どもがまだ小さいので、あまりネットとの付き合い方について考えていなかったのが、今回の講話を聞いて、考えるきっかけになりました。

- ・インターネット情報に弱い私は、とても参考になる情報ばかりでした。
- ・具体的事例が多く、興味深く聞くことができました。
- ・自分の知らない言葉がたくさんあり、子どもとの情報量の差に驚いた。
- ・子どものネット依存を考えるきっかけになりました。
- ・デジタル化が進んで、自分の子ども時代とはすっかり様変わりしている世の中にためらうことが多々ありますが、やはり根本にあるのは子どもとのコミュニケーションが大切だということを改めて感じることができました。
- ・子どものスマホやネットとの付き合い方についてとても参考になりました。
- ・ネットはとても便利で楽しいだけでなく、幸せにも不幸にもなることをあらためて感じる事ができた。子どもたちをネット依存から守るのは意外にも、昔からある親子のコミュニケーションであることを知り、親子の会話関係を大切にしたいと思いました。ありがとうございます。また、ネットに救われる命・子どもがいることも驚きでした。子どもの居場所は大切なのですね。
- ・ネットは便利であるものの、使い方を間違えるととても怖いものだという意識をさらにもつべきだと感じた。でも、最終的には人とのつながり・会話だとも思った。
- ・ネットでの犯罪等増えている世の中で、これからの子どもたちは生きていかななくてはならない。子どもたち自身が自分でどのようにネットを利用し、どう付き合うかを考えなくてはと思うきっかけになりました。家に帰ったら自分自身のネットの使い方を改め、子どもたちとお互いに話し合いをしてみようと思いました。研修に参加しなければ分からなかったことがあり、参加することができて、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・家庭でしっかり話し合うこと、子どもの話をよく聴くことが大切だと感じました。
- ・ネット社会は見えづらく、子どもとの対話が大切であることを知った。
- ・子どもがスマホを使っているのので、今日聞いたことを話して、再度一緒にスマホやネットの使い方を考えてみようと思いました。
- ・ネット依存の対応として、人とのつながり等が有効と聞いてためになりました。
- ・自分の知らないワードがたくさん出てきた。子どもたちは大人より色々なことを知っていて、大人も子どももどんなことに興味をもっているのか関心を持つことが大切だと思う。知らないワードは後で調べたいと思いました。
- ・冒頭の Tik Tok ユーザー40代男性多しにはびっくりしました。家族とのネット環境について色々話してみようと思います。
- ・人との関わりが、ネット依存から抜け出すきっかけになるということがとても重要だとわかり、今後は親として子どもとの会話や関わりに意識して接したいと思いました。
- ・子どもとの関わり方、コミュニケーションの大切さを大事にして、きちんと聞く・話すができる親子関係を築きたいと思いました。ゲームやネットのことを話し合ってみようと思いました。
- ・自分の知らないことが多かったので驚きました。これからの子どもへの対応に気を付けて生活しようと思いました。
- ・子どもとよく話し合い、我が家のルールを決め、親として心地よい環境を整えることができればいいと思います。ありがとうございました。
- ・私も同じ道を行ってしまいそうで色々考えさせられました。ありがとうございました。
- ・思い当たることがたくさんあり、いろいろ考えさせられました。楽しかったです。家に帰って子

- どもと話をたくさんしようと思います。
- ・保護者目線の講話でよかったと思う。
 - ・たいへん勉強になりました。
 - ・実話なども交えての講演会で聴きやすかったです。
 - ・子どもたちのリアルな話を聞くことができ、とても参考になりました。今後の向き合い方などを考えるべきだと感じました。
 - ・ネットはすべて悪いものではないが、うまく付き合えるように考えていきたい。
 - ・ネットの現状と子どもたちがおかれている環境がよくわかりました。先生の話が分かりやすかった。
 - ・娘たちがユーチューブを大好きで気付くとずっと見ています。いつも頭ごなしに怒ってしまうため、話し合いが大事だと思いました。
 - ・今、ちょうど我が子がネット依存になりかけているのでとても参考になりました。子どもに「ダメ」ではなく、対話して子どもの話をたくさん聞いて親子で楽しくルールを決めたいと思いました。ありがとうございました。
 - ・ネット上での言葉など、知らないことがたくさんあったので、参考になりました。
 - ・最初に問われた「ネットが身近になって幸せを感じるか」との質問は一瞬考えてしまった。遠くにいる友人を近くで感じるがそのくらいかな?と思った。
 - ・一方的な話から、いかに親や子どもの関係が大切なのかがよく理解できました。講師の方の言っていることはとても理解しやすく、ぜひ、自分の子どもにもこの講話や講師の方との活動を一緒に参加させてみたいと思いました。
 - ・ゲームは達成感。今、自分の子どもとゲームのやり取りでけんかをしていましたが、話をたくさん聞こうと思います。人とつながる、大事ですね。
 - ・我が子が YouTube に夢中になっていて、不毛な時間を過ごしている、もっと本を読んで創造力を育んでほしいと常日頃悩んでいました。親が子どもの触れているコンテンツを知らないことの恐ろしさを知りました。依存に陥らないために家族内で対話、一方的な禁止を安易にしない、家庭内イベントをもつ等、有意義なアドバイスをいただきました。実践してネット依存にならないよう、子の幸せ第一に考えていきたいです。
 - ・思い当たるところがたくさんあり、とても参考になりました。ネット時代の現状が知れてよかったです。今後の対応を考える必要性を感じました。
 - ・依存させないため等とても参考になりました。人とのつながりは、とても大切だと思いました。
 - ・ネット依存と分かっている生活はネットの世界になっている。それでお金もまわり、よく見えてしまう。親の依存にもつながるので注意したい。ドーパミン効果、よい効果もあるのだなと感じました。
 - ・ネットとどう上手に使えるか、子どもとの会話の大切さが分かった。
 - ・実話を基にお話をしていただき、大変分かりやすかったです。子どもの今後に参加にしていきたいです。
 - ・今後、子どもが成長するにあたって、子どもへの関わり方が、非常に大切だなと思いました。とても勉強になりました。
 - ・毎日のように、タブレットなどのネットの利用時間で子どもと言い争いになっていました。なる

	<p>べく子どもの意見を聞くように柔軟な対応を心がけていきたいと思いました。ありがとうございました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても分かりやすく興味深いお話をありがとうございました。自分も「こうしてみよう。」「あぁしてみよう。」と考えさせられました。 ・小・中学生(男子)の親です。今はコミュニケーションが取れている方だと思っていますが、YouTube、ゲームの時間も多いため、今日のお話を含めながらコミュニケーションをとれればと思いました。「子どもたちにあまり言いすぎない」を心掛けようと思います。 ・ゲームを全否定せず、子どもと会話をしながらコミュニケーションをとるようにしようと思います。 <p>△内容が難しかった。ワードが難しかった。子どものネット依存のところから話題が少し身近になってよかった。</p> <p>△ネット依存についての先生の体験談はよく分かりましたが、どうしたらよいのか、対策など具体的なアドバイスがほしかったです。</p>
<p>教職員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動でのリアルな経験に基づいたお話をありがとうございました。 ・自分の生活と現実の子どもたちの生活が随分と違う感じを受けた。しかし、ゲーム依存に限らず、どんなことでも、子どもの話に耳を傾けることの大切さは変わらないと感じた。 ・実際の話聞いて、興味深かった。いろいろなコンテンツを教えてほしかった。 ・人との関わり、コミュニケーション、自分を知ること、他者の話を聞くこと、受容、キーワードとして意識したい。 ・どれだけネットの世界が広がっていても、やはり大切なのは人と人とのコミュニケーションなのだとあらためて考えさせられました。ありがとうございました。 ・相続の体験談はとてもおもしろく興味深かった。 ・インターネットによって便利な生活ができるようになりましたが、幸せになったのか、、、考えさせられました。 ・「ただ話を聞いてほしかった」 忘れないようにしたいと思います。 ・価値観の違いや共通の話題がないことにより、相手を理解できないと思いがちでした。他者理解、自分を理解してもらうための努力をしていくことが大切であると感じました。誰もがよくなりたい、幸せに生きていたいと思っている。その中でネットやゲームを利用している。いずれにしても人と人とのつながりを大切に、達成感や充実感を体験させることが大切であると感じました。貴重なお話をありがとうございました。たいへん勉強になりました。 ・改めて考えるきっかけになりました。 ・実際に行ったことや、ネット依存になった子どもの事例を取り上げ、大変分かりやすかったです。自分の子どもはどうか、私の関わり方はどうなのか、と改めて考えさせられました。ありがとうございました。 ・ネット活用は幸せになるであろうし、使い方によっては不幸になることもある。まずは、どのような活用を子どもがしているのか、知ることも必要だと感じた。 ・具体的な例をうかがうと実際に理解しやすい。やはり、対話が大切であること、ルールを押し付けるのではなく一緒に考えることが大切だと分かった。依存する理由がうかがえてよかったです。

人とのつながりの大切さをあらためて感じました。また、映像の世界も、怖い世界が広がっているのだなと思いました。

- ・現状の情報と詳しい資料をありがとうございました。
 - ・子どものネット依存について様々な事例をもとにお話しいただき、大変勉強になりました。予防策、対応策については、何よりも対話が大切だということにあらためて考えさせられました。ありがとうございました。
 - ・ネット依存の現状とその防止策についてもっと聞きたかった。
 - ・実体験に伴う具体的な例が多く、興味深く講話を聞くことができました。
 - ・いろいろな事例を紹介し、今後の指導に役立てていきたい。
 - ・多くの実体験事例を聞くことができてよかったです。
 - ・アンテナを早めに立てる。対話の大切さ。子どもの話をよく聞く。タイムロックコンテナ。一緒に考えよう。体験してみる。
 - ・価値観の変化に追いつけない。子どもの成長において、人間性の向上のために何が大切かを考えさせられる。
 - ・昔と今の相違点、共通点を考えることができた。
 - ・子どもの情報との関わりやネット依存に対する奥深さが実際の例によってよく分かった。逆に自分の無知さが怖くなった。
 - ・ネット依存になりやすい、また、なりにくい要因を知ることができ参考になった。
 - ・子どもに近い立場であり、子どもの実態がよく分かりました。知らない単語も出てきて本当にいろいろ知らないことが実感できました。
- 学校でも遅くまでゲームする→起きられない→不登校、又は学校で寝る、又はイライラする。このような子どもが増えてきている。ゲーム依存になると、なかなか治らない。先が心配となっている。このようなケースはこれからも増えるであろう。親に聞いてほしい内容でした。コミュニケーションは大切、柔軟な対応も大切ですね。
- ・学びのツールとして、上手に活用する工夫を生徒と一緒に考える必要を日々感じています。ありがとうございました。テレビ画面に映して勉強させるのはいいですね。参考にします。

行政
職員

- ・子どものネット依存に関して事例を含めて講話いただいたので理解が深まった。また、家庭での子どもへのネットに対応についてしっかりと話合いで決めていくことの大切さを知りました。子どもの話をしっかり聞くことの大切さ、対話の重要性を再確認しました。

2 今後の研修テーマ等の希望

保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ教育について ・SNS との上手な付き合い方（具体的な家庭と学校での取り組み） ・SNS のあり方、みんなが SNS やる時代なので誹謗中傷のテーマ等 ・保護者、地域、PTA とのつながりの大切さ。 ・不登校。 ・発達障害、グレーゾーンについて（2名）。 ・子育てに役立つテーマ。 ・スポーツ関係。 ・思春期や子どもとの対話について。 ・家庭でのそれぞれの役割について。 ・男女平等・家事の関わり方・互いの存在に思いやりの気持ちをもつこと。違いがあってもよいけれど、まだまだ格差があることを痛感している。 ・命の大切さ、性教育（2名）。 ・子どもたちが何に興味があるのか実態を知りたい。 ・学校行事（レクリエーション等）について。 ・承認欲求の問題 ・SDGs の問題 ・食育 ・非行に走らないためにはどうすればいいのか。 ・子どものいじめについて。先生がやるべきこと、予防、防止について、するべきこと。
教職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTリテラシー。 ・ネット社会での生き方。・時代に即した新しい内容。別な角度からの内容で。（3名） ・全日制高校における特性を持つ生徒への指導・支援。 ・教師と保護者との望ましい関係構築について。 ・学校経営。 ・ヤングケアラーについて。 ・コミュニティ・スクールについて ・部活動はどうなるのか。外部指導者、地域移行にできるのか。
行政職員	<ul style="list-style-type: none"> ・LGBTQなど

3 研修全体について ※感想、意見等

- ・長時間の講演会で少し不安でしたが、コロナ感染対策で縮小していただけたので安心して講演に集中できました。コロナが増えてきているので、グループ協議が中止になり安心しました。（7名）
- ・ありがとうございました。（4名）
- ・お世話になりました。（4名）

- ・大変勉強になりました。時代が目まぐるしく変化していると感じました。ありがとうございました。(3名)
- ・コロナ禍の中、大変お世話になりました。(2名)
- ・貴重な時間を作っていただき、ありがとうございました。(2名)
- ・グループ協議ができなくて残念だった。(2名)
- ・資料等も見やすくよかったです。とてもいい研修でした。
- ・ネット依存に陥りやすい環境を理解し、子どもたちと対話して、それを防止できるようにコミュニケーションをとっていきたい。
- ・デジタルが当たり前の時代に、ただ禁止するのではなく、いかにうまく付き合っていくということが重要だと思いました。研修会も、保護者、教職員ともに、とても参考になる内容でした。
- ・今回の研修、保護者にとっても、よい内容だったと思います。
- ・今回のような講演は堅苦しくなくてよかった。
- ・とても参考になる講演会をありがとうございました。
- ・生の声とともに、たくさんのお話を聞くことができとてもよかったです。今後の子育てと、現在活動中のボランティア中にいかしていきたいと考えています。
- ・自分の子ども毎日ゲームで、私も毎日怒っていたので、話を聞いてすごく気持ちが楽になりました。ありがとうございました。
- ・なかなか興味惹かれるものがなく、今回もどうかな?と思って参加しましたが、おもしろく身近なもので興味を惹かれました。自分のネット等の使い方も考えさせられました。
- ・座席が決まっていたよかったです。
- ・相談室をいつもオープンしていると、きっと子どもも入りやすいですね。説得力のある話でした。
- ・子どもとたくさんコミュニケーションをとりたいと改めて思いました。
- ・本来なら、この講演会には参加しかなかったのですが、代理で参加してとてもよかったと思いました。いろいろ自分なりに気付きや、いろいろ気分的に楽になった感じがします。
- ・講師も近く雰囲気もよく、今後も講演を行ってほしいと思います。
- ・ネットの話は、今、誰もが悩んでいることだと思います。参加できてとてもよかったです。
- ・大人がデジタルから離れられなくなってしまうと思った。
- ・コロナが収束し、通常の研修(集まり)ができることを願っております。
- ・午後は眠くなりやすいので、午前の開催がいいと思います。

△会場が寒く、体調が悪くなりそうであった。(4名)

△講師の方の顔がよく見えず残念でした(席が前の人と被ってしまった。)

△受付開始時間をもう少し遅くしていただけるとありがたいと思いました。安定地区の研修会なので会場までの移動距離があると思われます。昼食をとる時間が十分にとれないと思います。

△咳をしている人がいて、ちょっといやだった。

△椅子が座りにくい。

△テーブルがあった方がメモ等を取りやすい。腰が痛くなりました。集中して聞けないのではないのでしょうか?

△座席が前の場合、スクリーンを見続けるには首に疲労がありました。